

令和5年12月7日（木曜日）  
予算決算委員会経済観光分科会  
第4委員会室  
出席委員

山口 悟、白井義一、前川藤枝、駒田かすみ、  
井川一善、井上太良、下林崇史、嶋谷秀樹、  
西村しのぶ

【経済観光委員会（農林水産環境局）の審査】

【経済観光委員会（観光経済局）の審査】

開会 15時11分  
観光経済局 15時11分  
送付議案説明

・議案第136号 令和5年度姫路市一般会計補正予算  
（第4回）

質疑 15時22分  
（質問）

桜の開花時期に合わせて、ひめじぐるめらんど及び  
姫路城観桜会の開催を想定しているとのことである  
が、円滑に実施することは可能なのか。

（答弁）

2024年の桜の開花予想が間もなく発表されるので、  
それを基に判断することになると思うが、相当の事前  
準備が必要であり、関係団体の協力も必要になってく  
る。

開催時期は、最終的には両イベントの実行委員会で  
決定されることになるが、市としては3月中に行いた  
いと考えている。

（意見）

繰越明許費補正等により、一番よい時期を狙った開  
催ができるのであれば、他の事業でも同じようなこと  
ができるのではないかとと思う。

（要望）

毎年4月は姫路城を中心に多くの観光客が訪れ、そ  
の中には観桜会を見込んでの旅行を計画している人  
もいると思われる。

開催時期の発表があまり遅くならないようにして  
もらいたい。

（質問）

県の融資制度を利用する際に本市が実施している  
信用保証料相当額の一部助成について、無利子・無保  
証料融資の返済本格化に伴い、借換えとして県の融資  
制度の利用が増加することで本市助成制度も当初見  
込を上回るペースで利用されているとのことである。

融資を受ける目的は、倒産を免れるためなど様々  
は思うが、市内の中小企業が現在どのような状態にな  
っているのか把握はしているのか。

（答弁）

本市の窓口申請に訪れる金融機関の担当者から  
は、倒産件数の急激な増加などは聞いていない。

多数の借換え需要に伴い、本市の助成制度が想定を上  
回るペースで利用されている。

（要望）

当初予算を上回る需要があるということは、資金繰  
りに苦慮している市内の企業が多いのではないかと  
思う。

支援を必要としている企業には、しっかりと対応し  
てもらいたい。

（質問）

市民、観光客及び旅行会社等の多くは姫路城観桜会  
などの開催時期を例年と同じ4月と見込んでいると  
思われる。

これまで以上にしっかりと開催時期を周知してい  
く必要があると思うが、どのように考えているのか。

（答弁）

3月中の開催は初めてであり、市民、観光客及び旅  
行会社等に対しては、開催時期を早期に決定し、PR  
していく必要があると感じている。

（質問）

旅行会社へのリリースやホームページだけでなく、  
本市のLINE公式アカウントも活用していくべき  
だと考えるがどうか。

（答弁）

考えられる様々なツールを使って、確実に周知して  
いきたいと考えている。

（要望）

LINE公式アカウントは、配信数に応じた費用負  
担になるかと思うが、しっかりと有効活用してもら  
いたい。

観光経済局終了

15時34分

【経済観光委員会の意見取りまとめ】

**意見取りまとめ** 15時46分

・分科会長報告について

正副分科会長に一任することに決定。

**意見取りまとめ終了** 15時47分

**閉会** 15時47分